



# 天白こじょう会だより

116号 2026/3



発行 / 天白こじょう会

名古屋市鯉城学園

項目	タイトル	投稿者	頁
表紙	「桜色」(みんなの作品展より)	夏目 祝子	—
目次	—	—	2
会長挨拶	令和7年を振り返り ＜令和8年度総会告知＞	坪井 徹	3
総務報告	役員会報告(10月～1月) 40期生・39期生向け地域ミーティング/ 区会説明会を開催	若原 高生	4～6
活動報告	堀川清掃大作戦に参加して	山口 綾子	7
	天白川緑道清掃に参加して	青山 博美	8～9
	障害者支援施設「あしたの丘」訪問ボランティア		
	特養「ほほえみ」訪問ボランティアに参加して	小宮山 千恵子	10
	「天白区区民まつりボランティア」に参加して	佐藤 篤子	11
	「関ヶ原古戦場(史跡と記念館)巡り」を終えて	市川 正信	12
	針名神社初詣と新年懇親会に参加して	野村 裕昭	13
	大須演芸場寄席鑑賞に参加して	西谷 孝一	14～15
	御幸山ブロックの新年会を開催しました	佐々山 浩将	15
自由投稿	京都迎賓館を訪ねて	三高 邦子	16～17
	私はジャムおじさん!	窪木 英心	17
	37期美女軍団見参	間瀬 芳枝	18
行事予定表	3月～7月	事務局	19
巻末	編集後記、編集スタッフ		20

## 令和7年を振り返り

34期 国際A 坪井 徹

令和7年度も年が変わり、残り少なくなりました。年始には天白こじょう会恒例の針名神社に初詣でに行き、今年の会員皆さんの健康長寿と会の増々の発展を祈願して来ました。

昨年は、国内の経済面ではインフレに伴う食料品などの物価高に苦しみましたが、社会面では大阪万博の大成功や大谷選手を筆頭にドジャースでの日本人選手の大活躍、更には日本初の女性首相の誕生など明るい話題も多かった1年でした。



一方海外では、ウクライナやパレスチナでの長引く戦争と多くの犠牲者に心が痛みました。昨年始動したトランプ政権での先行きが懸念されましたが案の定、米国は戦後自ら主導してきた多国間協調や国際法の支配といった枠組みを今正に破壊しています。米中に加え軍事大国のロシアの指導者は微塵の節度もなく私利私欲むき出しの行動をとり、行く末が全く予断を許さない不透明感極まる状況となっています。

さて私は昨年4月会長に就任しましたが、先輩方を含め会員皆さんのご協力を頂き、これまで予想以上に順調に進んで来ました。5月の新入会員歓迎のBBQ大会、7月の体験活動を兼ねたバス旅行、9月のみんなの作品展や10月の16区フェスティバルなどに多くの方が参加し楽しんで頂けました。

それらを含め月1回のペースで開催する行事では、会員数が前年比約1割減少してのスタートでしたが、ほぼ全ての行事で昨年を上回る参加者がありました。行事担当役員の皆さんの企画充実への努力に加え、新入会員数が37期、38期と二期連続で10人以上続いた効果だと考えています。

今年は午年。相場での格言に「辰巳 天井、午 尻下がり」とあり、おまけに来年は「未(ヒツジ)辛抱」と続きます。今年の国内経済面では明るい兆しはあるものの懸念なしとしませんし、世界情勢はこの先一層不透明、不確実で、今年は波乱、激動の1年となりそうです。

一方スポーツ面では、3月のWBC、6月のサッカーワールドカップで日本の活躍が期待され、日本中が盛り上がり、我々も大いに楽しめることでしょう。

今やコロナの影響はすっかり過去のものとなりました。4月には39期生の皆さんも加わり、下がり続けてきた会員数は今年度が底となる見通しです。天白こじょう会が今年も元気で明るく、そして皆んなで楽しめる会となるよう役員一同努めて行きますので、ご協力宜しくお願い致します。

### 令和8年度 総会開催のお知らせ

- ・日時：4月15日(水) 10:00～
  - ・会場：天白スポーツセンター 第1・2会議室(予定)
- ※総会后、会場を木曽路八事店に移して懇親会を開催します。

## 総務報告（10月～1月）

34期 地域B 若原 高生

### 役員会 10月11日(土)天白在宅サービスセンター 22名出席

会長：みんなの作品展に関しては、他区の会長さんからも、作品の質の高さや新入会員の活躍、更に体験活動などで、多くのお褒めの言葉を頂きました。

学園：「40期地域ミーティング(対象は歴文B)」が11/14学園で、また「39期地域ミーティング(対象は天白区在住者)」が11/28学園で開催予定。

広報G：「115号こじょう会だより」を編集中、11/15拡大役員会で配付予定。

行事G：\*9/27-28「第24回みんなの作品展」を開催。来場者421名(前年362名)、出展数133展(同116展)と増加するとともに、太極拳とカラオケ同好会の口ビー出演も大盛況であった。

\*11/12「関ヶ原古戦場巡り」12/2「大須演芸場寄席鑑賞」開催予定。

ボラG：\*9/11「こころの絆創膏キャンペーン(7名)」実施。

\*施設訪問…9/9「あしたの丘(1名)」9/10「ほほえみ(9名)」

ブロック会：\*久方(小島会長)…9/23「桃園亭にて懇親会(13名)」開催。

\*原(小川会長)…12/12「わか松にて懇親会」開催予定。

<会長提案：年会費納入方法の変更>

事務処理効率化のため「会員用振込票による当座貯金口座への振込」から「郵便局常備の振込票等による総合(普通貯金)口座への振込」に変更する。本提案は役員会で了承。

### 拡大役員会 11月15日(土) 天白在宅サービスセンター 35名出席

会長：本日「こじょう会だより115号」を配付しましたが、今回は川上リーダー不在の中、間瀬サブリーダー以下編集委員の努力で無事発行できました。「16区フェス」は多くの方が参加し、応援合戦など盛り上がりました。

学園：\*3/19「公開講座：懸命に生きた人々～秀吉の周辺」を開催予定。

\*鯨城会の期別会員数は最多が37期の188名(天白13名)、続いて29期の175名(天白9名)である。32期以降大幅に減員となったが、37期から回復傾向にある。

\*各区の同好会活動状況は区当り平均で9サークル、「麻雀」が最多で、続いて「グラウンドゴルフ」「カラオケ」となっている。

総務G：\*10/24「16区フェス」が開催され、参加者は587名(昨年560名)、天白からは41名(昨年38名)。優勝は瑞穂区で、天白は3ランクアップの5位。

\*38期生に対し来期の役員就任をお願いする上で、12/8・10の2回に分けて、各グループの職務説明と希望グループの聞き取りを行う予定。

広報G：\*こじょう会だより115号の発行及びHPへの掲載。116号の投稿依頼を发出。

行事G：\*11/12「関ヶ原古戦場巡り(27名)」実施。

\*R8.1/7「針名神社初詣と新年懇親会(木曾路八事店)」開催予定。

ボラG：\*10/26「天白区民まつりのボラ活動(18名)」10/27「同会場の清掃(9名)」



\*11/4「ほほえみ(10名)」11/11「あしたの丘(1名)」

<会長から>

- ① LINEの活用…本会では7ブロック中5ブロックでLINEが整備・活用されており、他の2ブロックもLINE構築をお願いしたい。
- ② 連絡委員の若返り…一部の連絡委員の方から、体力面等から交代要望がある。したがって、若手(37・38期等)への交代を考える必要がある。この件については各ブロック長から賛同が得られた。

#### 役員会 12月6日(土) 天白在宅サービスセンター 20名出席

会長：今インフルエンザが大流行していますので、感染予防対策に努めて下さい。地域ミーティングや12月行事等を終え、第3四半期まで滞りなく終了しました。年末年始は英気を養い、来年に備えましょう。

学園：\*R8年1/23「39期生対象の区会説明会(場所は学園)」開催予定で、入会確認書は2/24締切。3/28に「本会の入会説明会(場所は在宅センター)」開催予定。

総務G：\*11/14「40期歴文B対象の第1回地域ミーティング」実施。歴文Bの出席者は29/37名で、本会から6名出席し「活動状況」を説明した。

\*11/28「39期区在住者対象の第3回地域ミーティング」実施。在住者の出席は16/34名、本会から5名出席し「ボラ活動に関するグループワーク」の手伝いをし、「天白こじょう会のPR」も行った。

広報G：\*こじょう会だより116号の原稿依頼をHPへ掲載。

行事G：\*2/19「名古屋市中心卸市場本場見学」3/17「八事裏山史跡散策」開催予定。

ボラG：\*11/15「堀川清掃大作戦(9名+39期美術7名)」実施。

#### 役員会 令和8年1月10日(土) 天白在宅サービスセンター 19名出席

会長：明けましておめでとうございます。年度末に向けて39期新入会員の迎え入れや、総会準備がありますので、皆様のご協力をお願いします。

学園：\*来年度から、学園新入学生の地域ミーティングは区在住者を対象にする。

\*来年度の学園及び鯉城会の行事計画が示された(内容は会誌等で)。

総務G：\*1/23「39期生区会説明会」開催予定。本会からの出席者は3役+37・38期生から3~4名。なお、区在住の39期生は34名。

行事G：\*1/7「針名神社初詣と新年懇親会(30名)」実施。特に新年会は37期女性陣の司会により、大いに盛り上がった。

\*行事グループへの要望事項…ウォーキングを伴う行事案内には、そのレベル(緩やか/キツイなど)を記載して欲しい…リーダーから配慮するとの発言有り。

ボラG：\*施設訪問…12/11「ほほえみ(9名)」12/9「あしたの丘(1名)」

\*3/2「こころの絆創膏キャンペーン(場所：地下鉄栄駅)」開催予定。

\*2/28「ウィメンズマラソン説明会」を開催予定。

ブロック会：表山(佐々山会長)…1/24「すし哲にて懇親会」開催予定。

<会長から>

会の運営業務の効率化のため「来年度における会員の継続意思確認を主にLINEで行う(LINEに入っていない会員は聴き取りで)こととし、そのとりまとめはブロック長に依頼する(出席ブロック長は同意)。

## 40期生・39期生向け地域ミーティング／区会説明会を開催

34期 地域B 若原 高生

### 『40期生（1年生）の初めての地域ミーティング』 11月14日（金）

学園伊藤職員から「開会挨拶とミーティングの趣旨説明」、続いて天白区社会福祉協議会兼松事務次長から「社会福祉協議会の事業内容」について説明がありました。それに続き坪井会長から「天白こじょう会の活動状況」についてパワーポイントで説明しました。

対象在校生は天白在住の学生に対してではなく、歴文Bの皆さんであり、私たちが目的とするこじょう会への勧誘活動としては物足りない印象を受けました。ちなみに歴文Bには3名の天白在住の学生(当日は2名出席)が在籍していますが、顔合わせや挨拶をするタイミングはありませんでした。鯨城会や学生からの要望もあり、来年度からは1年生の地域ミーティングは区在住者対象に変更されます。

### 『39期生（2年生）の3回目の（最終）地域ミーティング』 11月28日（金）

学園中村職員から「開会挨拶とミーティングの趣旨説明」、続いてボランティアに関する地域活動学習発表会の内容を基に39期出席者16名が2班に分かれてグループワークを行いました。

テーマは「発表内容を聞いて感じたこと」と「地域活動・ボランティア活動に対する思い」についてで、活発な意見交換がされ、その後班の代表者が発表しました。

坪井会長から「天白こじょう会の活動状況」について紹介しました。40期生からは「入会後の役員への就任」「今後の入会の手続き方法」「同好会の内容」等の質問があり、多くの方に入会して頂けることを期待するミーティングとなりました。

### 『39期生への区会（勧誘）説明会』 1月23日（金）

坪井会長から天白こじょう会全般の説明を行ったあと、「入会確認書」「4月の総会後の懇親会」「5月の新入会員歓迎バーベキュー大会」「イベント・行事」「同好会」「ボランティア」などの事業計画と経過報告の説明を行いました。また、「区会員と再入学の両立」について、現在両立されている間瀬さんと熊田さんが貴重な経験談とアドバイスを披露しました。

その後、質疑応答があり「Q：役員の構成は？」「A：持参されているスマホにより本会のHPを見ていただき、その説明をしました(その際、会誌や同好会も説明)」など、活発な意見交換を行いました。

今回の説明会の出席者は対象者34名に対し21名と決して多くはありませんでしたが、その内8名(男性5名+女性3名)の方からその場で入会手続書を提出して戴きました。本日の説明会欠席者には学園を通じて資料を渡しますので、更なる入会者が増えることを期待しています。



## 堀川清掃大作戦に参加して

38期 健福B 山口 綾子

11月15日(土)堀川清掃に初めて参加しました。当日は、快晴で少し動くと暑くなるぐらいでした。参加は天白こじょう会の9名に加え、39期美術クラスの8名と同じコースで、他に緑鯨城会と40期美術クラスが別コースに分かれました。



初めに「鯨城・堀川と生活を考える会」の谷田さん(平針ブロック)から挨拶と説明を受け、なるべく駐車場には入らないようにと注意もありました。以前、お叱りを受けたことがあったそうです。

清掃場所の往路は、宮の渡し公園から新堀川沿いに熱田橋まで。復路は、熱田橋を渡り新堀川の北側を通って、宮の渡し公園に戻りました。途中、踏切を渡ったり、後ろから来る車に注意をしながら、ごみを拾いました。

喫煙場所が少ないご時世からか、たばこの吸い殻がとても多く、他にもペットボトル、飲料のカップ、空き缶、ビニール傘などもありました。

1時間ほどで、45Lのごみ袋が何袋にもなり、心地よい疲れとともに清掃の成果を感じることができました。みなさま、本当にお疲れさまでした。



(編集スタッフより)

「鯨城・堀川と生活を考える会」は、鯨城学園環境学科卒業生有志によって平成17年に結成されました。堀川を中心に名古屋周辺の河川環境の整備・浄化を目的として、水質調査と環境清掃の調査を通して、生活に直結する堀川・新堀川などの浄化活動を進めています。

当日の参加者は合計445名。内訳は「鯨城・堀川と生活を考える会」25名、鯨城会171名、鯨城学生会249名でした。



谷田さん

## 天白川緑道清掃に参加して

33期 地域A 青山 博美

天白川緑道清掃は、愛護会と違い、天白区役所に登録して活動し、区役所から補助を貰っています。(愛護会活動は名古屋市土木局への登録)現在の登録メンバーは14名で、毎月1回第2金曜日に(1月・8月を除く。天候や他の行事と重なった場合は変更もあり得る)8~10名位で、天白区役所の西側、島田橋から新音聞橋の間の道路沿いを中心に、ゴミ拾いを行っています。清掃は概ね9:00~9:30でその後分別に10分程度かかります。



自分は入会以来参加していますが、近所の公園の清掃が毎月の第1土曜日なので、それと重ならないこの活動を選びました。自分の区の区役所の回りなので、少しでもきれいにしておきたいとの気持ちもあります。清掃範囲が天白川の堤防の道路で、散歩道となっているせいか、毎回タバコの吸い殻が多く、またビールやジュースの空き缶や食品の包装も多く捨てられており、それが毎回のことであるので、公共道徳が殆ど改善されないのを嘆かわしく思っています。でも、清掃しないまま放置すれば、ゴミがゴミを呼ぶと言うように、益々ゴミが増えていくと思います。タバコの喫煙者数も減ってきてはいると聞いています。われわれの地道な活動が徐々にでも効果が表れ、ゴミの殆どない地区に変わっていくのを期待しています(愛護会の方々もそう考えられていると思っています)。

会員の世代交代も必要です。新規のご参加を期待しています。



## 障害者支援施設「あしたの丘」訪問ボランティア

33期 地域A 青山 博美

「あしたの丘」へのボランティア訪問は、以前は何人かの方々によって行われていたのですが、コロナによって中断となり、2024年7月から復活しました。先方の要望ではゲームの相手でもとのことで、まずは自分一人で様子を見ながら訪問することにしました。最初はオセロや将棋の相手だったのですが、先方に更に確認したところ、絵本の読み聞かせや手芸の相手などにも要望があるとのことでした。そこで手芸のできる方も仲間に入ってもらおうとしたのですが、ご家庭の事情でまだご参加いただけず、自分一人が月に1回伺っている状況です。

現在は将棋の相手を希望される方の都合で、火曜日の10時から絵本の読み聞かせを30分ほど行い、その後11時30分頃までいつもの方の将棋の相手をします。まだハンディ付きですが、当初に比べて強くなっておられます。時に勝たれると本当に喜ばれます(自分も相手を尊重し、手を抜かないようにしています)。

折角のご縁なのでどなたか一緒に訪問されませんか。特に手芸を見ていただける方、オセロなどのゲームの相手をして頂ける方を歓迎します。訪問の曜日は調整できると思います。場所は地下鉄塩釜口から西へ徒歩7～8分、名城大学の前です。

ご興味のある方は青山(090-3581-9914)迄ご連絡ください。



## 特養「ほほえみ」訪問ボランティアに参加して

37期 健康A 小宮山 千恵子

一昨年、天白こじょう会に入会して8月に、平針住宅近くの特別養護老人ホーム「ほほえみ」訪問ボランティアに初めて参加しました。

新田さんのギターと山崎さん(非会員)の太鼓かカホン(ペルー発祥の打楽器)を伴奏に、会で作った歌集の懐かしい曲を皆で歌います。昨年からは38期西谷さんのウクレレも加わり、伴奏もパワーが増してきました。入居者の皆さんと共に歌い、途中で後藤さんの紙芝居、8月には戸谷さん達の盆踊り。昨年は後藤さんが病欠の時、37期の女性陣が中心となり、ボールによるペットボトル倒しゲームを2回行いました。入居者の皆さんに積極的に参加して頂いて盛り上がりました。



ボランティアに参加するようになって、何かをしてあげるのではなく、一緒に楽しむものだなと思いました。

月に一度の「ほほえみ」のボランティアは現在 14 名がメンバーです。(参加者はそのうち5～10名、入居者さんは9～12名位です)皆様のご参加をお待ちしております。実施日は2か月前に施設と調整して決めます。時間は 13:30～14:45。場所は地下鉄平針駅から平針住宅方面行の市バスで、「平針上ノ池」下車。参加を希望される方は「天白こじょう会だより」の最後のページにある連絡先にご連絡の上、ご参加ください。



## 「天白区区民まつりボランティア」に参加して

38期 美術 佐藤 篤子

10月26日(日)天白区区民まつりのボランティアに、初めて参加しました。こじょう会は18名が3か所(駐輪場のへの誘導・整理、ゴミステーション、マックスバリュースタジアム駐車場での看板持ち)の担当で、私はゴミステーション(ゴミの分別指導と片付け)でした。



朝から雨模様で開催が危ぶまれましたが少雨決行。まつり開始前の9時30分からは小雨で、11時頃から一旦雨がやみ、人出もかなり多くなってきたと思ったら、13時頃からまた雨。結局、終了の15時まで雨は強まるばかり。自分はゴミ分別係なのでテントの中で良かったのですが、他の担当の方々は大変だったと思います。



区民まつりには初めて参加したのですが、中央のイベント会場、いろいろなグループ及び模擬店などのテントが天白公園一帯に設営され、更に消防隊やキッチンカーなど大掛かりでビックリ!! 区役所の職員を中心とした実行委員の苦勞が思いやられました。

こじょう会のメンバーは他に歴遊会や盆踊りなどに参加された方もおられました。

自分たちも、このまつりの実施には大きな役割を割り当てられていることを思い、無事にその役割を果たせたことに満足を感じました。ただ、雨が降ったりやんだりで人出がいまいちだったのが本当に残念でした。

翌日の27日には8名のメンバーが、会場に落ちていたゴミを集められたとのこと。2日続けて参加された方が殆どで、本当にお疲れさまでした。



## 「関ヶ原古戦場（史跡と記念館）巡り」を終えて

31期 地域A 市川 正信

11月12日(水) 9時金山総合駅集合、JRで関ヶ原に向かいました。関ヶ原古戦場ではボランティアガイドさんの案内で、参加者27名が、それぞれ体力に合わせて、2.4Kmコースと3.6kmコースに分かれて古戦場を巡りました。



関ヶ原古戦場は、名だたる武将の陣跡にのぼり旗や石碑が立てられたり、電柱に武将の逸話や武功の解説板が貼り付けられたり、合戦の解説版が各所に設置されたりしています。また、JR関ヶ原駅近くに戦いの経過が示された絵看板が並んでいて、古戦場巡りへの気持ちが高まります。

まずは「関ヶ原古戦場記念館」から、のぼり旗や石碑のある古戦場に出発です。歩き始めてまもなくガイドさんから「右手の山の中腹には黒田長政の陣」、さらに100mほど進むと「正面に見える笹尾山には石田三成の陣」、しばらくたらたら坂を上ると「ここが一番の激戦地」などと合戦の様子を交えながらの説明が続きました。それらを聞きながらのぼり旗を目の当たりにしているためか、東軍・西軍の緊迫した当時の合戦の様子を様々想像することができ、楽しく歩くことができました。



一番の激戦地であった古戦場址



石田三成が陣を敷いた「笹尾山」からの眺め

2時間ほどの古戦場巡りの後、古戦場記念館併設のレストランで昼食をとり、古戦場記念館内のシアターと展示室や展望室を見学しました。1階シアターでは歴史的なシーンに迷い込んだかのような大迫力の映像で関ヶ原の戦いを体験し、5階展望室からは現在の関ヶ原を合戦当時の景色と重ね合わせて眺めることができました。

今回は、JRを使用した遠距離での地域巡りの試みでした。関ヶ原駅にはエレベーターが設置されておらず、足腰に自信のない方や車椅子での参加に支障をきたしました。今後の企画にあたってしっかり配慮していきたいと思います。



## 針名神社初詣と新年懇親会に参加して

38期 歴史と文化 A 野村 裕昭

私が天白こじょう会に入会してほぼ1年が経ち、1月7日に針名神社初詣に参加させて頂きました。今回のイベントの参加が春のバーベキュー大会以来で、鯨城学園のOB会の行事と重なったり、新型コロナに感染したりとなかなかご縁がありませんでした。天白こじょう会の皆さんの顔も一部の方を除き初めての方が多く、恐らく皆さんも私の顔を見るのが初めての方が多かっただろうと思います。これからはなるべく積極的に行事に参加しようと思っています。



私が天白区に来てから5年が経ちますが、私の住む地域の氏神様が針名神社なので(愛知県神社庁のホームページから検索できます)以降毎年初詣に来ています。周辺は針名神社のほか秋葉山御岳神社や農業センターdela ファームに隣接し、天白区でも相生山緑地と並び緑豊かで、私のお気に入りのエリアです。

本殿でお祓いを受けてから懇親会場である木曾路の送迎バスでお店に向かいました。八事店は初めてでしたが、値段に対して料理もまあまあ良く美味しく頂きました。周りの皆さんに自分はお酒が全く飲めないと言うと「えっ、その顔で飲めないの」と言われましたが、今までも初めての飲み会では90%の確率で同じようなセリフを言われました。余程大酒飲みの雰囲気を持ち合わせているようです。

終盤になるとアルコール入りガソリンが入った方々のエンジン全開の陽気な話し声に盛り上がり、楽しく過ごせました。手締めの種類まで教えていただき大変勉強になりました。今後ともよろしくお願いします。



## 大須演芸場寄席鑑賞に参加して

38期 歴史と文化 A 西谷 孝一

12月2日(火)、集合時間の少し前に大須演芸場に到着すると、既に天白こじょう会のみなさんを含む入場待ちの人が、入り口前の道路にいっぱい状況でした。入場の前に今日の参加者32人全員で演芸場をバックに集合写真をパシャ！



団体は一般客よりも先に入場案内され、1階の「予約席」と書かれたシートに着席。舞台に向かって左右の壁には、演芸場の賛助企業や店舗の名前が書かれた提灯がずらりと飾られ、2階は栈敷席となっていて、ホールや映画館とは違う「寄席」の雰囲気醸し出しています。

お客の入りはほぼ満席といったところでしょうか。一緒に参加したこじょう会の方からは「今日は出演しないが、名古屋の落語家『登龍亭獅鉄』は知り合いなんだよ」、他にも「友達の息子が瀧川一門に入門して噺家になった」と聞き、大須演芸場がより身近に感じました。

暫くするとお囃子が聴こえ、お茶子さんが名ピラをめくり、前座の「旭堂左燕」の講談で開演となり、トリの落語協会会長「柳家さん喬」の落語まで、漫才・三味線音曲の色物を含む9人が出演しました。時うどんを演じた「桂坊枝」は「私の噺はオモロナイが、辛抱して最後まで聴くとオモシロナイ。私の噺を聞けば輝かしい皆さんの人生の…何の足しにもならん」と、まくらで語り笑いを誘っていました。仲入り(休憩)含め約2時間弱、笑いと感動に包まれた楽しいひと時を過ごしました。

演芸場を後にして、少し遅いランチを戴くため大須商店街東仁王門通にある「磯料理まるけい」に移動しました。席は1階と2階に分かれましたが、美味しいランチをいただきながら親睦交流を深めて、本日はここで開きとなりました。その後、食後のコーヒーを飲みたい方々は万松寺通の松屋コーヒー本店へ行き、語らいのコーヒータイムになったようです。



## 【番外編】「私と大須演芸場」

鯨城学園の授業でも大須演芸場の舞台や楽屋へ見学に行きましたが、昨年で新生大須演芸場になって10周年、私も「友の会」に入会し微力ながら応援しています。初めて大須演芸場へ行ったのは1983年、土日でも観客は少なく、ただ正月は立ち見になるほど盛況でした。当時は一輪車曲芸師「東英治」、手品師「多嶋ゆきお」、噺家「三遊亭歌笑」らが出演し、中でも私が推していたのが漫談師「伊東かおる」です。大分出身なのに名古屋弁を全国に広める会(名全広)会長という肩書を持ち、絶妙な名古屋弁で歌う演歌「女のみち」や、名古屋のおばあちゃんに扮しての名古屋弁漫談は抱腹絶倒。しかし残念ながら2007年に亡くなりました。また、私が勤務していた職場では20年以上毎年文化祭を「大須演芸場」で開催しています。天白こじょう会の行事を含めて、昨年は8回大須演芸場に通いました。今年は毎月鑑賞の12回を目指したいと思います。健康には笑いが一番、東海地区唯一の寄席である大須演芸場へ、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 御幸山ブロックの新年会を開催しました

29期 生活A 佐々山 浩将

1月24日(土)大坪の「すし哲」で、例会を兼ねた新年会を開催しました。

極寒とは言わないまでも、昨夜からの雪がそこかしこに残る非常に冷たい一日ではありましたが、会員31名中16名の参加(参加率52%)を頂き、無事終了することができました。

例会への参加が初めての方も含め、和気あいあいと楽しむことができました。会員相互の意思疎通もより深まったのではないのでしょうか？

会員皆様のご協力の賜物と、深くお礼申し上げます。



## 『柳散る南座あたりの床料理 姫』

本来は納涼が目的の床料理である。川の上に床を組んで、水面からの冷気を感じながら、京料理をいただく趣向だ。一度は行ってみたいと思っていた。念願になって10月7日(火)、近所のこじょう会メンバー34名で訪れることに。顔と名前が一致する人は半数。暑くもなく寒くもない、絶好の行楽日和だ。いつもの添乗員が絶妙な世話をしてくれる。



まずは京都迎賓館へ。イヤホンガイド付きで、80分の参観だ。玄関は意外に簡素。あっけない入場だった。もっと重々しいのでは、と想像していた。厳重なセキュリティチェックがあり、エレベーターを利用する人は、バックヤードのようなところを結構歩く。



2005年、公家屋敷跡に、海外からの賓客をもてなすため、現代の伝統的技術の粋を駆使した最高峰の美の殿堂を開館した。とはいえ、どの部屋も豪華絢爛とは対極にある。渋いのだ。色を抑え、落ち着いた雰囲気を整えてある。建築や工芸に一級のアーティストを重用しているので、深みがある味わいだ。

新しい伝統的技術の発揮といえば、名古屋城本丸御殿が思い浮かぶ。歴史の重みや使用目的は異なるが、新築ということで比較すると、御殿の方がはるかに見応えがある。

迎賓館は、館より、庭園の方が魅力的だ。廊橋を境に、池の水深が変化する。どっしりとした大柳、遺構の石、滝、山古志村の鯉。繋がれた和船…。

ゆったりとした、ダイナミックな造形がいい。

総工費208億円(国負担)。遺構や生態系の破壊、庶民のグラウンドの撤去…。負の部分も多い。東京迎賓館ですら、利用は最大で年10回とか。コスパは最悪？



さて、お楽しみの納涼床料理。南座の対岸、斜向かいのいづもやで。水上ではなく、岸辺に床を組んでいる。やや曇りで、涼風が快適。夏場は夜のみの営業だ。料理が1品ずつ運ばれてくる。中居さんは着物姿だ。特別感は薄いけど、普通に美味しい。とくに季節感はない。紅葉麩としめじぐらいか。締めには鯛茶漬が出たのには驚いた。ボリュームたっぷり。天ぷらと豚しゃぶは残してしまった。

南座や鴨川などを眺めながら2時間。おしゃべりも弾んで、心地よかった。大安で漬物を買ったところへ、帰途のピンゴで、漬物嫌いの友達と交換してもらった品物がど〜ん。おまけに鯖寿司を買ったので、重い重い！

しかし、いい旅だった。幹事さんありがとう。





## 私はジャムおじさん！

37期 陶芸 窪木 英心

私の家の小さな庭には食べられる実がなる果樹が幾つかあります。50年前から見るとキウイ、枇杷、金柑、柘榴、柚子、ブラックベリー、柿、檸檬等。果樹も私が年を取るように、温暖化の夏の暑さに樹が弱り、実を付ける機会が減り、現在に至っています。果樹にも成年とそうでないときがあり、樹のご機嫌を伺いながら施肥・剪定・受粉・摘果などに取り組みます。実の付く樹は、鳥との競争があり、早めの袋掛け・網掛けをして鳥さんには遠慮して頂きます。近所の実がなる木の手入れの状況が気になります。



昨年は、ブラックベリーの収穫が多くあり3回に分けて収穫し、冷蔵庫で追熟させて、まとめてジャム作りをします。追熟させた実からベリーの種を取り除き、2時間炊いてグラニュー糖を加え、更に2時間炊き冷まします。次に瓶を沸かした湯で消毒し、瓶詰めします。これで半年は保存できます。

孫に食べさせたところ、『じいじはジャムおじさんだ！』との称号を戴きました。その他にも、バジルのペーストや乾燥パウダー、マリーゴールド茶、モロヘイヤのたたき梅味なども作っています。



ブラックベリージャム



モロヘイヤのたたき

## 37 期美女軍団見参

37 期 美術 A 間瀬 芳枝

ませ 「こみちゃん、ありがとう」

こみ 「何？急に改まってどうしたの」

ませ 「初めての 16 区フェスティバルで、こみちゃんに声を掛けられたのが嬉しかった。広報の編集委員にもなってもらったし、感謝しています」

こみ 「そんなこと忘れとったわ」

ませ 「それから 37 期の女性メンバーで、37 期レディース会(通称美女軍団)を作ったのよ」

こみ 「そうだった。ランチ会は 8 人全員集まるし、BBQ や万博、今年の 16 区フェスティバルは応援合戦もしたね。衣装からダンスの振り付けまで、みんなで考えて楽しかった」

ませ 「みんな、役員やって元気いっぱいだね。  
こんなに応援団がついているから、楽しくやれそう」

こみ 「これからもよろしくね」



- ませ 間瀬 芳枝
- こみ 小宮山 千恵子



桃園亭

フレ-フレ-  
天白



16 区フェスティバル

行事予定表（3月～7月）＊1月末時点での予定です。変更・中止にご注意下さい。

行 事	実施予定日・時間等					場 所	担当者 (令和7年度)
	3月	4月	5月	6月	7月		
役員会	6(金) 14:00 <small>袋詰・リーグ-会</small>	10(金) 13:30 <small>新旧役員会</small>	16(土) 13:30 <small>役員会</small>	6(土) 13:30 <small>役員会</small>	11(土) 13:00 <small>袋詰・リーグ-会</small>	天白在宅 サービス センター、 生涯学習 センター、 他	坪井 徹 090-3300-2886 青山博美 090-3581-9914 若原高生 090-1567-1975
拡大役員会・総会	拡大 7(土) 13:00～	総会 15(水) 10:00～			拡大 11(土) 14:00～		
広 報 こじょう会だより ホームページ更新	7(土) 116号				11(土) 117号		川上茂雄 090-5459-9204
	随時						
行 事	17(火) 史跡散策	15(水) 懇親会	20(水) 新入会員 歓迎BBQ	15(月) バスツアー	(未定) 体験会		新田元廣 090-7439-9836
鯨城会他関連行事	5(木) OB文化祭			6(土) 刈-ソウオ-キウ			
	8(日) ウイメン マラソ			(未定) 地域ミ-ティング			
	19(木) 公開講演会			13(土) 鶴舞C.C.			
ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	植田中央公園 愛護会	毎月第1,3土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	植田中央公園	坂井詔男 080-2620-7233
	戸笠公園愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	戸笠公園	杉山元浩 891-9362
	天白川緑道清掃	毎月第2金曜日 (雨天の場合翌週、1・8月は休み)			9～10時	天白区役所	小島 明 090-6640-2901
	天白公園第4 愛護会	毎月第4土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	天白公園	水野正弘 080-3615-1685
	施設訪問	1回/月、日程を調整しつつ実施				あしたの丘	青山博美 090-3581-9914
	1回/月、日程を調整しつつ実施				特養ほほえみ		
	イベント応援(先方から今期は不要の連絡)				寿荘		
同 好 会	グラウンド ゴルフ	毎週木曜日			9～12時	植田中央公園	林口 強 804-7876
	リズム体操 クラブ	毎月1、2、4の月曜日 (祝日や講師の都合で変更あり)			10～11:30	平針新公民館	西かす彗 090-5619-4102
	カラオケ同好会	毎月第1月曜日			14～16時	ジャパソリソカ -/天白	水本 進 080-4539-0325
	天天会(食事会)	毎月20日			16～18時	てんぐ原店	川上茂雄 090-5459-9204
	パソコン研究会	毎月第1、3月曜日			13:15～14:45	生涯学習 センター	金丸正美 090-2619-3877
	囲碁同好会	毎月第3水曜日			13～16:30	原コミセン	西尾克己 080-2398-5441
	健康ウォーク	毎月第1水曜日				地下鉄原駅 9:30集合	水野正弘 080-3615-1685
	麻雀同好会	毎月第1木曜日			13～17時	八事東 コミセン	佐々山浩将 090-9949-5202
	太極拳同好会	毎月3回、金曜日			13:30～15:30	原コミセン	馬場興樹 080-1588-1720
	ポッチャ同好会	毎月2回、不定期実施				在宅以外-他	小島 明 090-6640-2901

※令和8年度の総会以降、担当者が見直される予定です。新担当者へは旧担当者から連絡が取れるようにします。



「うつぼかずら」  
稲垣 比佐代 (みんなの作品展より)



トールペイント「アンティークローズ」  
水野 ますみ (みんなの作品展より)

### <編集後記>

久方ブロックの齊藤昌和さん(26期、平成26年度会長)が12月7日に逝去されました。会の運営にご尽力いただきましたが、病氣療養のために昨年3月に退会。本誌には毎号旅のエッセイや短歌などを熱心に投稿していただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

川上 茂雄

前号からオブザーバーで編集会議に参加し、今号では広報リーダー川上さんや坪井会長のレクチャーを受け、初めて割り付けや組み上げの手伝いを経験しました。わからない点はパソコンを持ち寄り教わっています。「知は力」です。

西谷 孝一

### <編集スタッフ>

発行責任者	坪井 徹	
広報リーダー	川上 茂雄	
サブリーダー	間瀬 芳枝	
編集委員	福永 時継	青山 博美
	若原 高生	小宮山 千恵子
	岡野 勤	西谷 孝一